

社会福祉法人戸田蕨福社会 沿革

- 【昭和53年 3月20日】厚生大臣より社会福祉法人戸田蕨福社会として認可がおりる  
(昭和53年3月29日：法人登記)
- 【昭和53年 3月31日】あすなろ学園 園舎竣工
- 【昭和53年 4月 1日】 埼玉県知事より児童福祉施設設置の認可がおりる  
齋藤純忠戸田市長が理事長に就任する
- 【昭和54年11月22日】第1回公開指導研修会 (現在「学園公開日」として継続)
- 【昭和55年 8月 5日】第1回夏祭り大会を開催 (現在「夏祭り集会」として継続)
- 【昭和57年 4月 1日】在宅障害児教育相談を開設する
- 【昭和59年11月29日】第1回関係諸機関担当者との交流会を開設 (現在「定期連絡会」として継続)
- 【平成 元年 4月 1日】定期通園児の療育指導 (通称：カンガルー通園) 事業を開始する
- 【平成 5年10月 1日】学園建物改修工事を実施する
- 【平成 5年12月17日】学園建物改修工事を完了する
- 【平成10年 3月30日】齋藤純忠理事長が退任 する
- 【平成10年 3月31日】神保国男戸田市長が理事及び理事長に就任する
- 【平成18年10月 1日】障害者自立支援法が施行に伴い児童福祉法が改正される  
(措置制度から利用契約制度へと変更)
- 【平成19年 4月 1日】社会福祉法人会計基準に沿った経理規程を施行し19年度から会計処理をする
- 【平成19年 5月31日】田中啓一理事及び理事長職務代理が退任する
- 【平成19年 6月19日】頼高英雄蕨市長が理事及び理事長職務代理に就任する
- 【平成20年 3月24日】当法人の定款の一部変更が県知事の承認を得る  
(この変更により当法人に評議員会を設置する)
- 【平成24年 4月 1日】福祉型児童発達支援センターとなる
- 【平成25年12月21日】学園園舎耐震補強工事を実施する
- 【平成26年 3月14日】学園園舎耐震補強工事を完了する
- 【平成26年 4月 1日】保育所等訪問支援を開始する  
公益事業 障害児等療育支援事業を開始する  
社会福祉法人新会計基準に沿った経理規程を施行し26年度から会計処理をする
- 【平成27年 1月 1日】特定相談支援事業及び障害児相談支援事業を開始する
- 【平成28年 4月 1日】子ども発達支援巡回事業を開始する
- 【平成30年 4月18日】神保国男理事長が退任する  
菅原文仁戸田市長が理事長に就任する

【令和 元年 6月21日】菅原文仁理事長が退任する  
須山梅子理事が理事長に就任する